

13日にイタリアで開かれた主要国(G8)財務大臣会合で、与謝野馨財務大臣が「筑波が大がかりな耐乾性・耐塩乾燥地に適した品種の開発を支援していく。」

13日にイタリアで開かれた主要国(G8)財務大臣会合で、与謝野馨財務大臣が「筑波が大がかりな耐乾性・耐塩乾燥地に適した品種の開発を支援していく。」

13日にイタリアで開かれた主要国(G8)財務大臣会合で、与謝野馨財務大臣が「筑波が大がかりな耐乾性・耐塩乾燥地に適した品種の開発を支援していく。」

13日にイタリアで開かれた主要国(G8)財務大臣会合で、与謝野馨財務大臣が「筑波が大がかりな耐乾性・耐塩乾燥地に適した品種の開発を支援していく。」

筑波大

乾燥、塩水に強い耐性を持つ遺伝子組み換えユーカーの研究をアフリカ緑化に役立てよと、筑波大(山田信博学長)は13日、アフリカ開発銀行を通じて日本政府の支援に協力すると発表した。同大は、既に取り組んでいる研究をさらに進め、農業生産性向上や森林減少・砂漠化抑止の有効な手段として、アフリカの環境に適した品種の開発を支援していく。

日本政府の支援を申し方、九州と四国に相早い上、二酸化炭素の削減効果も期待でき、適した品種選びに向けた予備調査、試験的植林プロジェクトの実施可能性調査などを進め

性に優れたユーカーの栽培に関する研究成果を基に、アフリカ開発銀行を通じて支援を行ってきた。この発言を受けての発表。同大は2008年5月、人材育成や研究協力を通じた、アフリカ諸国の持続的発展への寄与にかかわる覚書を同銀と締結。10月には同銀のドナルド・カベルカ総裁が同大を訪れ遺伝子組み換えユーカーに関心を示し、09年5月にはこのユーカーを使ったアフリカ

耐乾・耐塩ユーカーで緑化

アフリカ支援に協力

常陽新聞

発行所 常陽新聞新社
本社 〒300-0051
土浦市真鍋2-7-6
電話 029-821-1780(☎)
FAX 029-822-6743
水戸支社 〒310-0852
水戸市笠原町1050-1
電話 029-244-6420(☎)
FAX 029-244-6474
東京支社 〒104-0061
中央区銀座8-10-8 銀座8丁目ビル4階C-2
電話 03-6252-1547
FAX 03-6252-1534
©常陽新聞新社 2009

まこと検討している。今後両者は協議を重ね、同大遺伝子実験センターを中心に、同大が専門家の立場からプロジェクトを支援していく。同大によると当面、現地での植林候補地選びや、どの品種を植えたらいいかなど、予備調査の前段階となる作業を2年ほどかけで行っていく。